

乙訓平和委員会ニュース

発行年月日 2023年11月5日 No.463 発行・乙訓平和委員会 編集責任者・米重節男
電話・FAX 075-932-3546 MAIL heiwaotokuni@gmail.com

戦争への準備態勢が進んでいるのが目に見える 舞鶴海上自衛隊の艦船名・番号が見えにくい塗装に！

舞鶴の海上自衛隊は、総監部建屋を地下化して、敵の攻撃に備えると、戦争を前提にした動きを始めています。

10月末に「戦争遺跡に平和を学ぶ京都の会」が、舞鶴の戦争遺跡を訪ねてフィールドワークを実施。それに参加しました。舞鶴平和委員会の名取哲夫事務局長の案内で、いまの舞鶴市と海上自衛隊の姿と、旧海軍の戦争遺跡の現状を見てきました。

政府の大軍拡で、舞鶴の海上自衛隊基地も着々とその準備が進んでいます。一番驚いたのは、自衛艦の塗装と艦名・番号の塗装です。以前は、白色の塗装で艦名と番号がはっきりと見えて、この船は何だとすぐにわかりました。今回、係留してある護衛艦を見た時、番号が薄くぼやけており、一瞬これは廃艦にでもなるのだろうかと思いましたが、どの艦も同じようになっています。

何か変だと感じながら、湾内巡りの遊覧船に乗って、ガイドの案内を聞いて、理由がわかりました。その案内によると、最近船体の塗装を薄い色にして、艦名や番号も見えにくくしているとのこと。

政府の動きが、自衛隊の現場ではこのような形で具体化しているのです。いよいよ、戦場での行動を想定した対応が進んでいます。2019年5月の一般公開では、塗装はしっかりと軍艦色で、艦名・番号も白色ではっきりとしていました。ここ数年のコロナ禍で、世間の関心が自衛隊に向きにくい間に、軍備増強・戦争準備が着々と進められているのが、目に見えます。戦争準備はいよいよ具体的に、戦場を想定した段階になっていると、強く印象に残りました。国会や政府の動きとともに、現場・現地の変化をしっかりと掴むことが大切だと感じました。

(文責・写真：米重節男)

(2ページに別記事)



2023年10月 数字が見えにくい塗装に変わっている
No.177はイージス艦「あたご」



2019年5月船体も数字もはっきりした塗装

「気を持つとは何か？」

皆様、こんにちは。むーみん太郎です。

いよいよ秋も深まってきました。先日近くのお寺(光明寺)に行ってきました。紅葉も少し赤くなりかけていました。

今日は「気」についてのエピソードです。落語家の桂さごばさんの口癖は「落語は気やー！」です。???

「気」という言葉は、思いつくだけで、気持ち、気になる、気を確かに、強気・弱気、いろいろあります。

今お世話になっている話し方の先生に、「気を持って話すにはどうしたらいいですか？」と聞きました。アナウンサーであるその先生が「うー——ん」と難しい表情をされて、考え込んでおられました。あまり難しいリクエストをしたらダメですね。

今度、体育祭が職場であります。終礼で「気を持ってやるか！」みたいな話をしました。金八先生みたいに、黒板に「気」と大きく書いて、生徒と語り合いました。運動部の生徒に「やはり試合では気を使うのは大事？」という話をすると、「僕はあまり、使えない。〇〇くんの方が気を持って、試合に臨んでいるわ！」みたいな返事をくれました。芸術の秋、運動の秋、楽しんでください。

(23.10.29)

京都新聞10月26日付。気になる記事が！新婦人向日支部の多田さんでした。



大谷大博物館 15万人到達

開館20年で 向日の女性に記念品

京都市北区の大谷大博物館の来場者が25日、15万人に達した。現在、開館20周年記念の特別展「古典籍の魅力2023」（京都新聞など主催）が開催中で、節目の来場者に記念品が渡された。

同館は2003年10月14日に開館。大学の前身となる江戸期の学寮の時代から受け継ぐ真宗美術品などを保管・展示するほか、博物館学芸員を養成する役割も果たしている。

15万人目の来場者は同大学卒業生の多田久美子さん（56）＝向日市＝。館が所蔵する重要文化財全10件が展示されると知り、訪れたという。宮崎健司館長から記念品や図録を受け取り、「学寮の時代からの品を伝えているのはすごい。今後仏教は身近なものだと伝わるような展示をしてほしい」と期待を込めた。

特別展では、平清盛らの花押がある平安末期の「後白河院序下文」（重文）など前後期で計59件を並べる。前期は11月4日まで。後期は7～28日。日・月曜休館（26、27日は開館）。午前10時～午後4時半。有料。

(中西英明)



原発をなくす向日市民の会が10月に福島取材した報告会

「福島第一原発の汚染水海洋放出の現地 住民の生活のいまと想いを聞いた」

原発をなくす向日市民の会は10月に、福島へ取材団を派遣しました。

汚染水放出、「復興」で隠される原発事故、いまの現地の様子を報告します。

日時 11月12日(日) 14時～16時 **場所** 向日市寺戸公民館2階ホール

入場は無料ですが、取材団派遣カンパをお願いします。

主催 原発をなくす向日市民の会 **問合せ・連絡先** 米重節男090-1954-2129